

クライフ財団 ストリートサッカーのルール

(平成28年度「城北カップ」ルール)

各クライフコートでは、以下の共通のルールを守って、サッカーをしなければなりません。これらのルールはヨハン・クライフのストリートサッカーに関する哲学と一致しています。

「城北カップ」では「クライフ財団 ストリートサッカーのルール」を基本に一部ローカルルールを採用する。

1. 競技人数

各チームの競技人数は男子6名または女子6名で、そのうち1名はゴールキーパーです。交代要員**の制限はもうけません。**

2. ゴールキーパー (フライング・ゴリー)

ゴールキーパーもフィールドプレーヤーと同じように競技ができます。ただし、ゴールキーパーは**ゴールエリア (ゴールから4m付近までをゴールエリアとする)** から出た場合、手でボールに触れることはできません。**ゴールキーパーには、キックインは認められていないため、スローインしなければなりません。** フィールドプレーヤーがゴールキーパーへボールを返した場合、ゴールキーパーは手でボールに触れてはいけません。

(相手の間接フリーキックで再開)

3. 試合時間

U-9は、15分間1本勝負

4. 試合の勝点 (ポイント)

勝ち: 3ポイント、引き分け: 1ポイント、負け: 0ポイント

複数のチームの勝点 (ポイント) が同点の場合、順位は以下の 3 つの方法で決まります。

1. 得失点差
2. 総得点
3. 当該チームの勝敗

5. アウトオブプレー

クライフコートのフェンスは試合の一部です。つまり、もしボールがフェンスに当たっても、アウトオブプレーと見なされず、試合は続行します。ボールがフェンスを越えた場合は、アウトオブプレーとなり試合はキックインにより続行します。キックインから直接得点することはできません。(間接フリーキック)

また、試合中に回りのフェンスにおいて選手同士が競り合い、ボールが止まってしまった場合は、ドロップボールで試合を再開する。

※ゴール側フェンス付近では、GKと相手FP選手との接触における危険性が高いため、選手の安全性を確保するため、審判の早めのホイッスルでアウトオブプレーとし、GKからのプレーで再開する。



6. ゴール

ボールがゴールラインを超えたらゴールとなります。ゴール後は、試合はフィールドの中央からのキックオフで再開します。

7. フリーキック (PK以外は間接フリーキック)

試合中反則をすると相手側にフリーキックを与えられます。オフサイドはありません。フリーキックからは、直接得点できません。フリーキックを行う場合、ゴール近くであってもゴールから9歩(9m)以上離れなければなりません。フリーキックはすべて間接フリーキックになりますので審判は片手を上げて再スタートしてください。

8. ペナルティー

自陣ゴールから4メートル以内でのファウルは、ペナルティーキックになります。ペナルティーキックは、9歩(9m)離れて行います。

ペナルティーキックに失敗した場合、ゴールキーパーの**スローイン**で、試合を**再開**します。

ペナルティーキックのリバウンド**(はね返りボールのシュート)**では、得点できません。

9. キックオフ

キャプテンによるトスにより、キックオフを先にするか場所を選択するかを決める事ができます。

10. フェアプレー

- 試合の前後には、対戦相手と握手を行い、フェアプレーを心掛けます。
- 審判員、選手または観客に対して大声で叫んではいけません。
- スライディングタックルはしてはいけません。
- チームが試合に対する妨害行為などをした場合、審判員によって罰せられます。

フェアプレー賞の出発点は、ヨハン・クライフの14か条のルールです。

ただし、下記の条件も考慮に入れます。

- 勝敗の結果を受け入れること
- フィールド外での振る舞い
- チームやファンなどによる積極的な応援

11. 審判員

運営機関は、十分な数の審判員を確保するよう努めなければいけません。審判員の決定は絶対です。

12. スライディングタックル

スライディングタックルをしてはいけません。スライディングタックルをした場合は、相手側のフリーキックになります。



13. 靴

運営機関の定めた安全基準に合致している限り、どのような種類の靴を使用しても構いません。

14. 運営機関

もしこれらのルールで対処できない状況が発生した場合は、運営機関が最終決定権を有します。

15. その他

- ・チームベンチは、クライフコート脇に設置してある固定ベンチを使用いたします。
- ・選手の入退場および、選手の交代はベンチサイドフェンスの開閉可能箇所より行ってください。使用後は必ずロックしてください。
- ・保護者等の観戦、応援はフェンスより1 m以上離れた位置よりお願いいたします。

